

使用前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

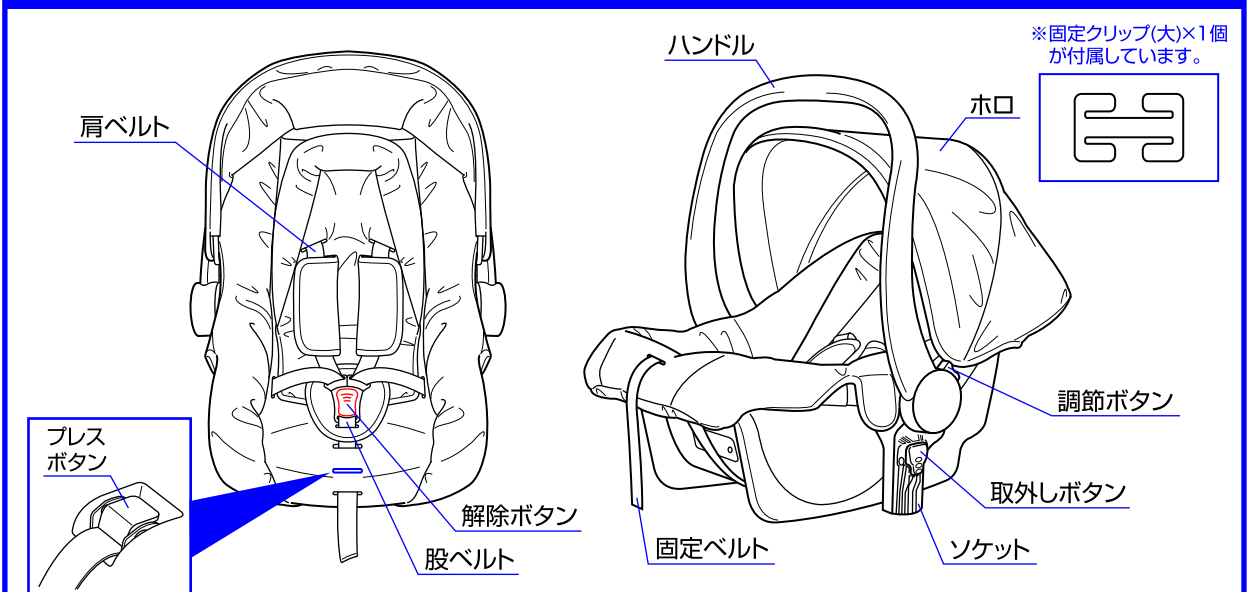
## ⚠ 使用上の注意

- ◆取扱説明書通りに組立や使用を行って下さい。取扱説明書は本体後部の収納ボックスの中に必ず保管して下さい。
- ◆生後0ヶ月以上～体重約13kg(12ヶ月頃)までの乳幼児にご使用下さい。
- ◆首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆連続使用時間は1時間以内にして下さい。
- ◆保護者の方が取り付け及び操作を行って下さい。
- ◆各部に緩みのないことを確認してから使用して下さい。
- ◆座席に2人以上の乳幼児を同時に乗せたりしないで下さい。
- ◆必ずカーシートの肩ベルト、股ベルトを締めて使用して下さい。
- ◆乳幼児が股ベルトの解除ボタンを押して肩ベルト、股ベルトを外してしまう可能性がありますので時々確認下さい。
- ◆乳幼児を座席上に立たせないで下さい。
- ◆車の運転中にカーシートの操作はしないで下さい。
- ◆カーシートを床に置いて使用する時は水平、平坦な場所で周りにストーブ等の危険物がない場所でご使用下さい。
- ◆カーシートを階段の近くや床面から離れた場所等、転落の恐れのある場所には置かないで下さい。
- ◆乳幼児の首を絞める恐れのあるブラインドやカーテンのひものある窓の近くに、カーシートを置かないで下さい。
- ◆カーシートや付属品にひも類を取り付けたり、乳幼児の近くにひもの付いているものを置かないで下さい。
- ◆カーシートを持ち上げたり、移動させる場合にはハンドル角度が確実に固定されていることを必ず確認して下さい。
- ◆カーシートに乗せた乳幼児を1人で放置しないで必ず保護者の方が付き添って下さい。決して車両に置き去りにしないで下さい。
- ◆カーシートの可動箇所が乳幼児が触らないよう注意して下さい。
- ◆カーシートに直射日光が当たるとカーシートの金属部分等が熱くなることがあります。必ず保護者の方が各部分に触れてやけどをしないことを確認してから乳幼児を座らせて下さい。
- ◆車両から離れる場合には必ず日陰に駐車し、本体にタオル等をかけて下さい。
- ◆カーシートが故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐに修理するようにして下さい。
- ◆カーシートの分解、改造等はしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

### 〈車両への取付注意〉

- ◆車の座席への取り付けは必ず車両シートベルトで固定して下さい。
- ◆前部座席への取り付けの際に助手席側のドアミラーの視界を妨げる場合は後部座席に取り付けて下さい。
- ◆車が2ドア、3ドアの場合、後部座席に人が乗る時は、緊急時の脱出のさまたげになりますので助手席には取り付けしないで下さい。
- ◆車両シートベルトの種類や座席の形状等により取扱説明書通りに固定できない場合は他の座席に取り付けて下さい。

## 各部の名称



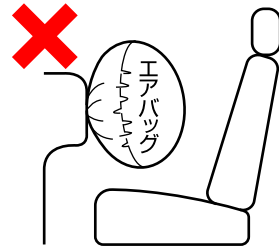
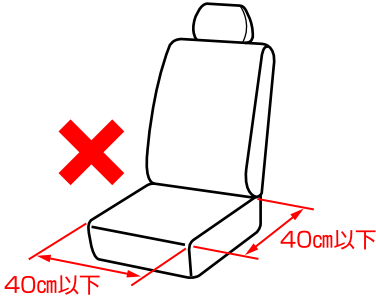
# 取り付けできない車の座席の種類

①シートベルトの付いていない座席

②シートの材質が革製の座席

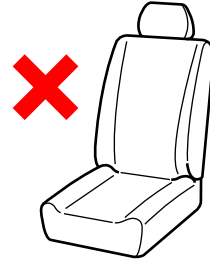
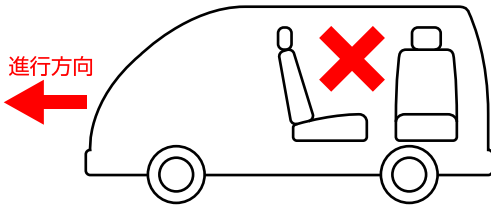
③幅40cm×奥行き40cm以下の座席

④エアバッグが装備されている座席



⑤車両進行方向に対して、後ろ向きまたは横向きの座席

⑥バケットシートなど凹凸のある座席やカーシートを乗せると不安定な座席



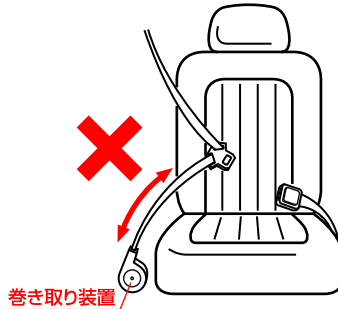
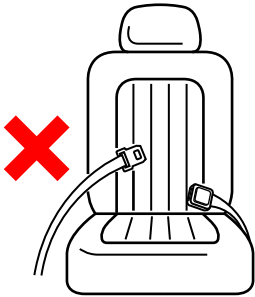
# 取り付けできない車両シートベルトの種類

※3点式シートベルトはELR/ALRの条件付きです。

①2点式のシートベルト

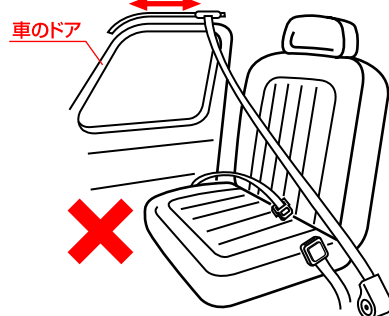
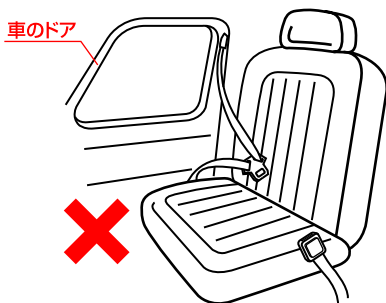
②3点式シートベルトで腰ベルト側に巻き取り装置が付いているもの

③シートベルトの長さが短く、確実に固定できないもの(シートベルトの長さが220cm以上なら可能)

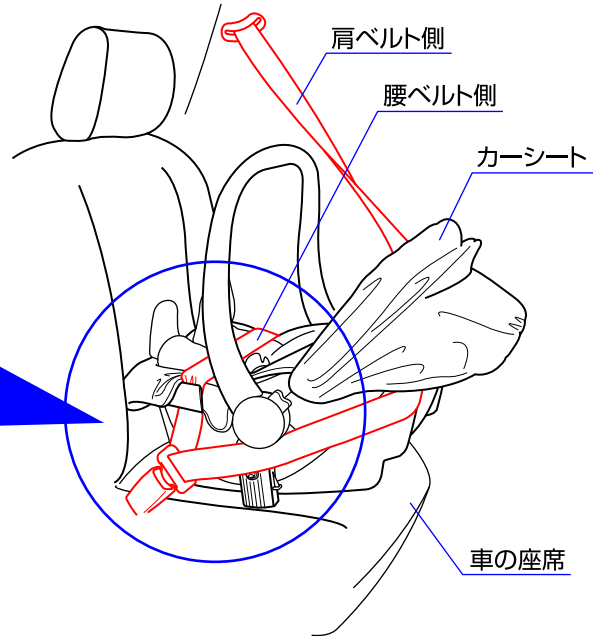
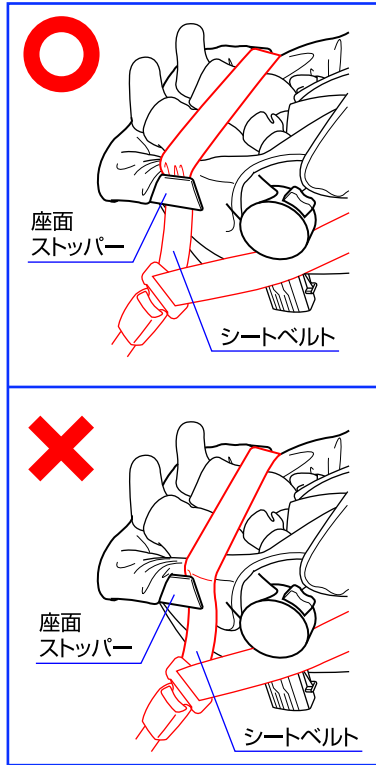


④3点式のシートベルトで肩ベルト側が車のドアに付いているもの

⑤車のドアを閉じた時に作動するシートベルト(パッシブシートベルト)



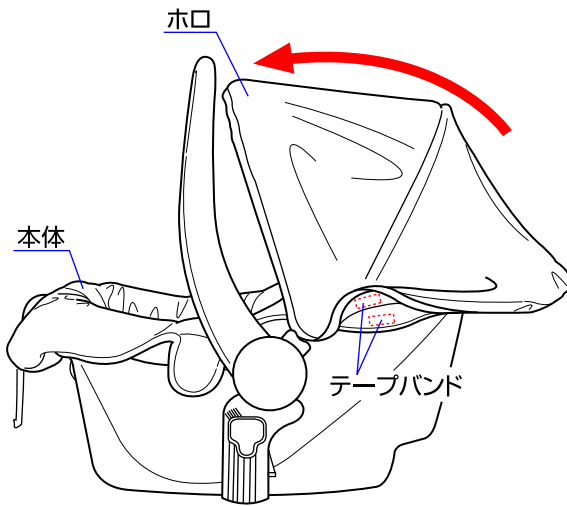
# 取り付けできない車両シートベルトの種類



- ⑥カーシートを車の座席に取り付けた時に、腰ベルト側のシートベルトが両側にある座面ストッパーから少しでも外れてしまうもの  
(P4.「車の座席への取付方法」参照)

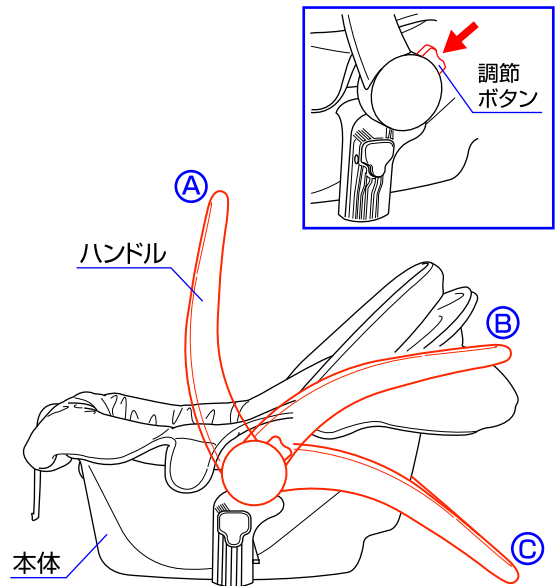
## 使用方法

### 〈ホロの使用方法〉



- ◇ホロの両側のテープバンドを本体に固定して下さい。  
本体のホロを開いて下さい。

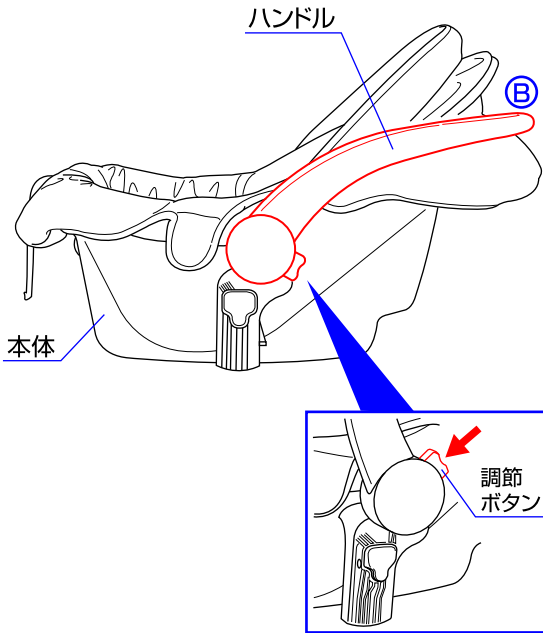
### 〈ハンドルの使用方法〉



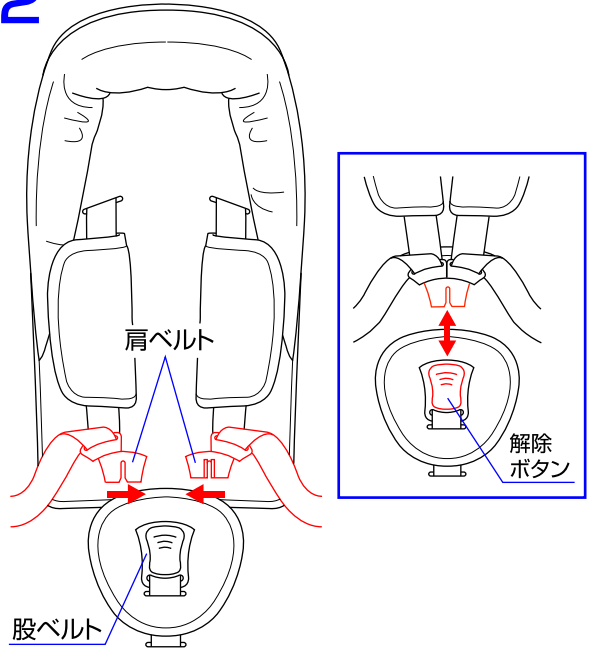
- ◇本体のハンドル両側に付いている調節ボタンを押しながらハンドルの角度を調節して下さい。ハンドルの位置は、本体を車に取り付ける時や、キャリーとして持ち運ぶ時はA位置、お子様を本体に乗せる時はB位置、車内に取り付けずに、床に置いて使用する時はC位置にして下さい。

# カーシートにお子様を乗せる場合

1



2

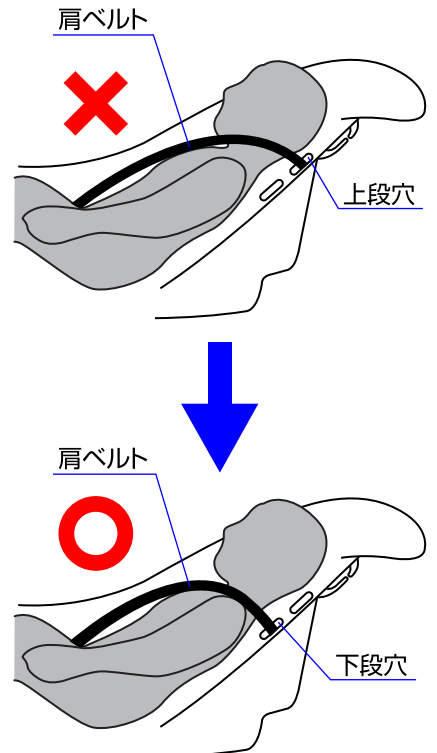
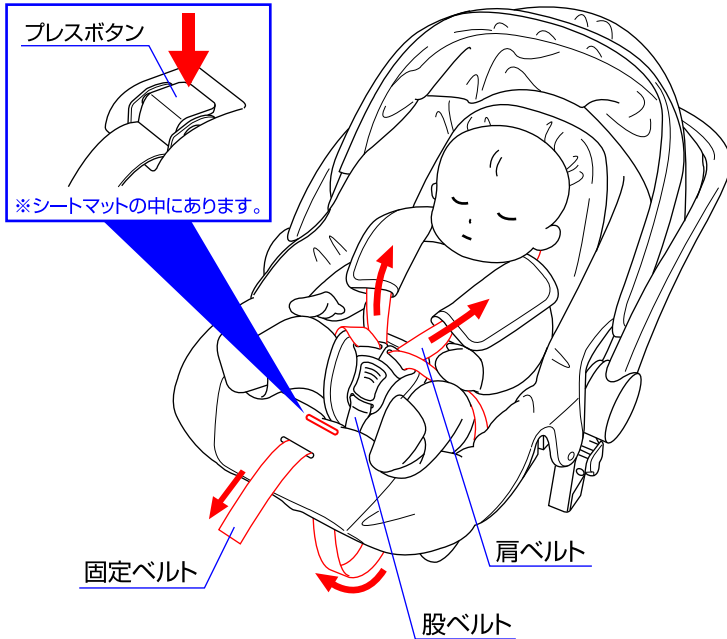


1. ハンドル両側に付いている調節ボタンを押しながら、ハンドルをB位置にして下さい。

2. 左右の肩ベルトを組み合わせ、股ベルトに差し込んで下さい。肩ベルトを取り外す場合は股ベルトの解除ボタンを押して下さい。

3

〈ベルトを緩める場合〉



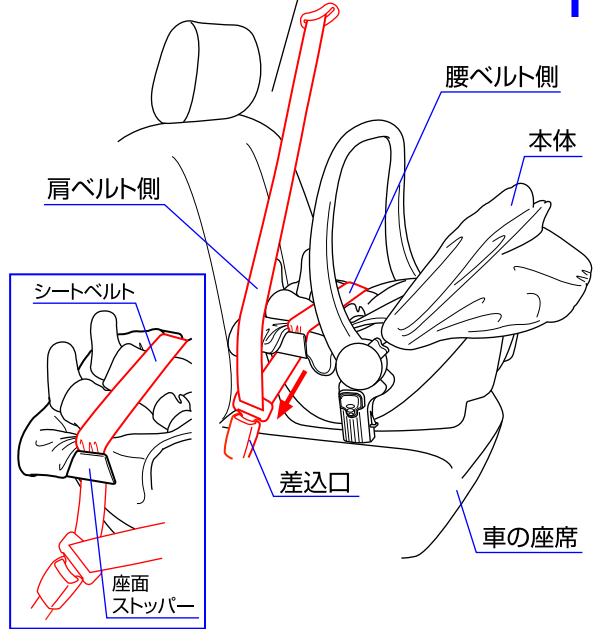
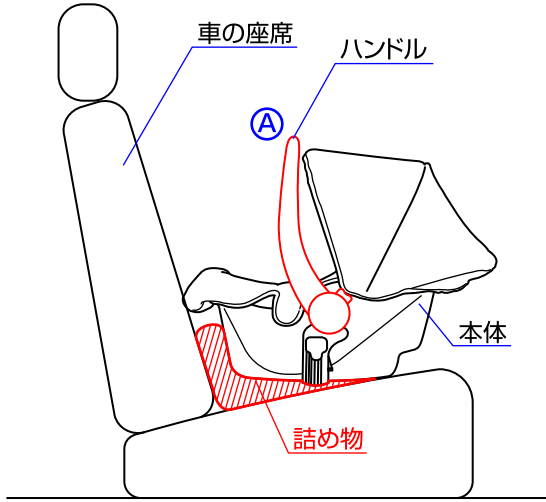
3. お子様を本体に乗せた後に固定ベルトを引っ張り、肩ベルトを締めて下さい。肩ベルトを緩める場合は、プレスボタンを押して下さい。肩ベルトの高さは上段穴、下段穴とありますのでお子様の肩の高さに合うように調節して下さい。

(P7, 図5参照) ※本体にお子様を乗せる場合は必ず肩ベルト、股ベルトを締めて下さい。

# 車の座席への取付方法

〈ALRシートベルトの場合〉

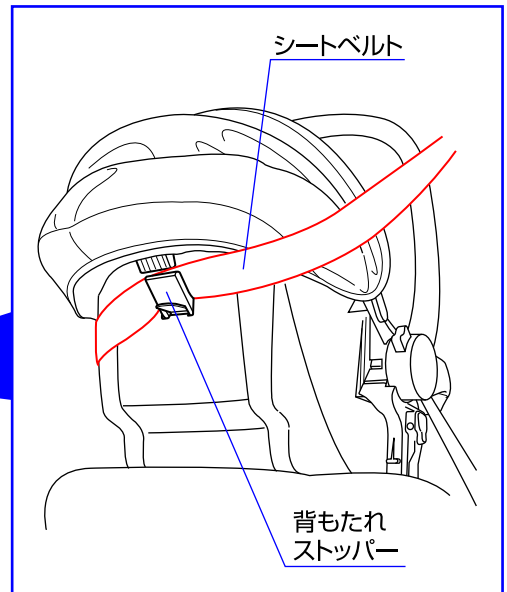
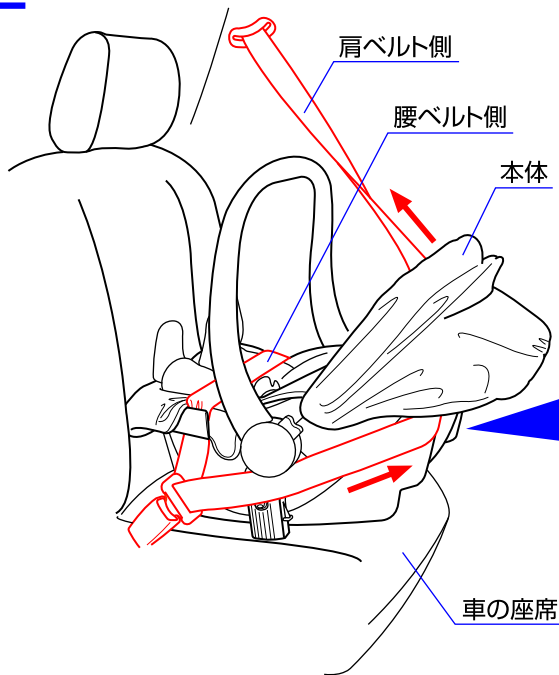
1



◇ハンドルをA位置にして下さい。本体が水平になるように本体と車の座席の間に詰め物をして下さい。※シートベルトがALR/ELRどちらの場合も必ず行って下さい。

1.腰ベルト側のシートベルトを両側の座面ストッパーに通し、差込口に差し込んで下さい。※シートベルトが両側の座面ストッパーに確実に収まっていることを必ず確認して下さい。(P2.「取り付けできない車両シートベルトの種類」参照)

2



2.肩ベルト側のシートベルトを本体の後部へ回して、背もたれストッパーに通して下さい。シートベルトはしっかりと引っ張り、締め付けるようにして本体を固定して下さい。

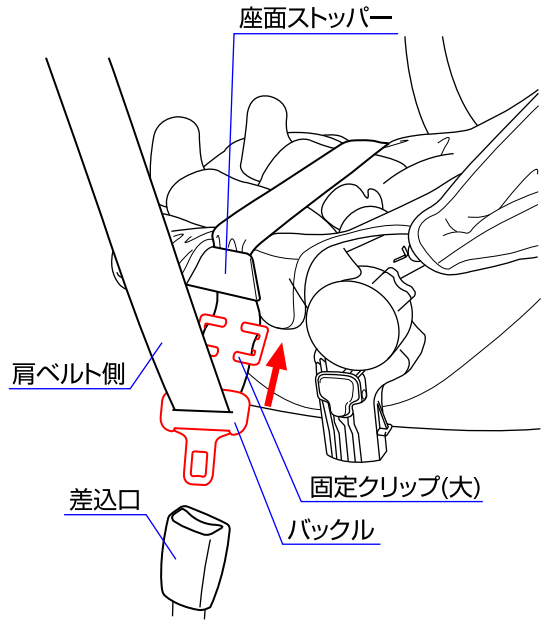
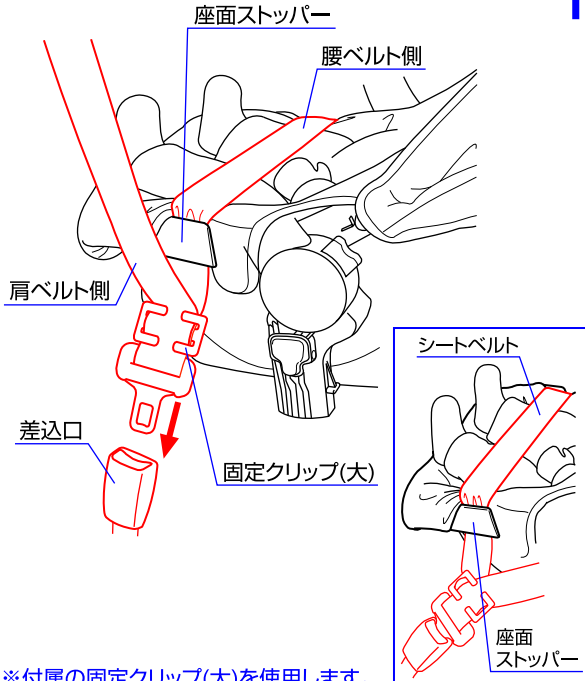
※シートベルトがねじれていないことを必ず確認して下さい。

※本体が車の座席に確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

〈ELRシートベルトの場合〉

1

2

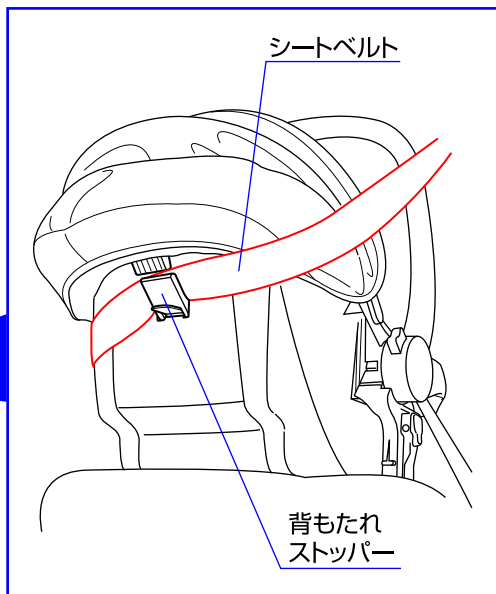
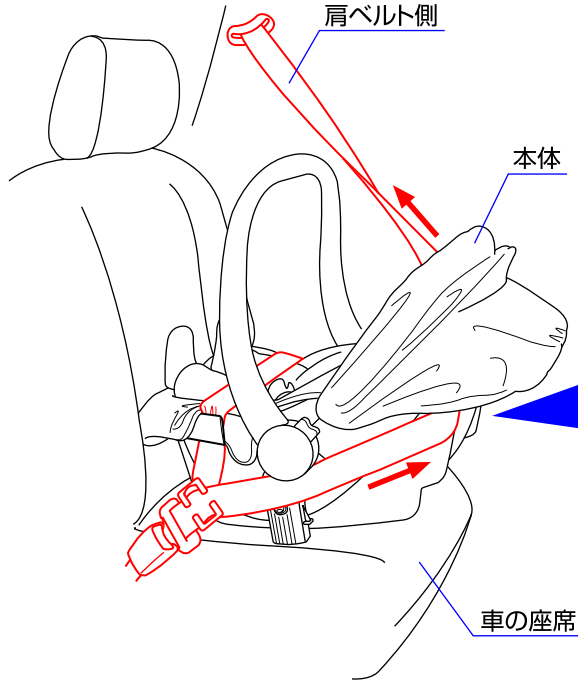


※付属の固定クリップ(大)を使用します。

1.腰ベルト側のシートベルトを両側の座面ストッパーに通し、腰ベルト側と肩ベルト側を重ねて固定クリップ(大)を取り付け、差込口に差し込んで下さい。※シートベルトが座面ストッパーに確実に収まっていることを必ず確認して下さい。(P2.「取り付けできない車両シートベルトの種類」参照)

2.この時点で本体の取付けが緩い場合は、シートベルトを一旦、差込口から取り外し、肩ベルト側を固定クリップ(大)から外して下さい。固定クリップ(大)とシートベルトのバックルを座面ストッパー側にずらし、再度肩ベルト側を固定クリップ(大)に取り付けて、差込口に差し込んで下さい。

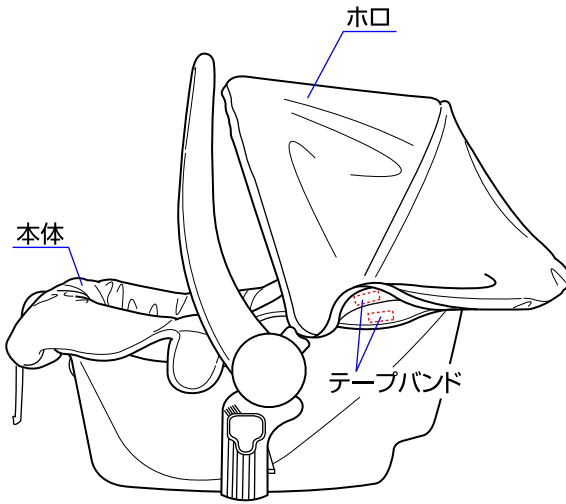
3



3.肩ベルト側のシートベルトを本体の後部から回して、背もたれストッパーに通して下さい。  
※シートベルトがねじっていないことを必ず確認して下さい。  
※本体が車の座席に確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

# シートマットの取外し方法

1



1.ホロのテープバンドを本体から取り外して下さい。

2

固定クリップ(小)

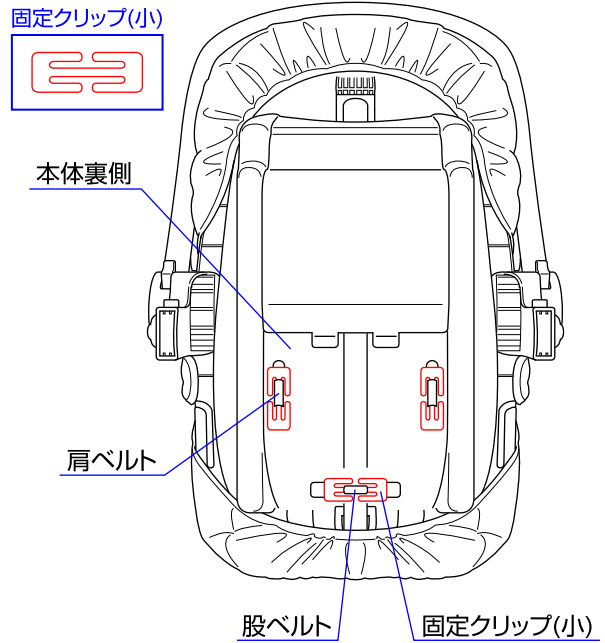


本体裏側

肩ベルト

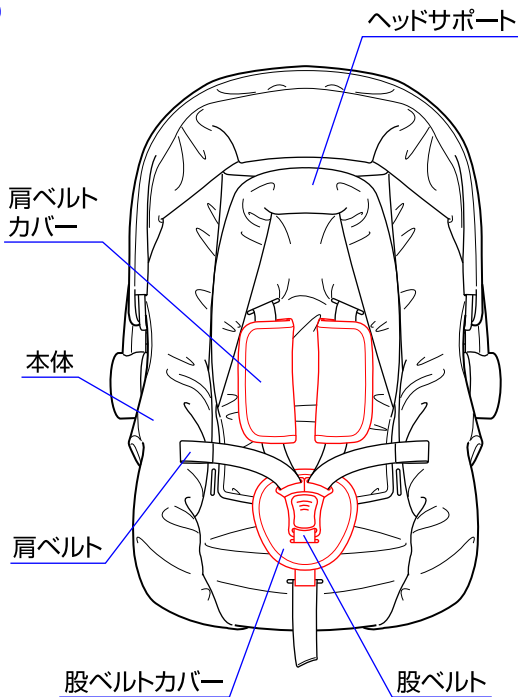
股ベルト

固定クリップ(小)



2.本体裏側にある固定クリップ(小)を肩ベルト、股ベルトから取り外して下さい。

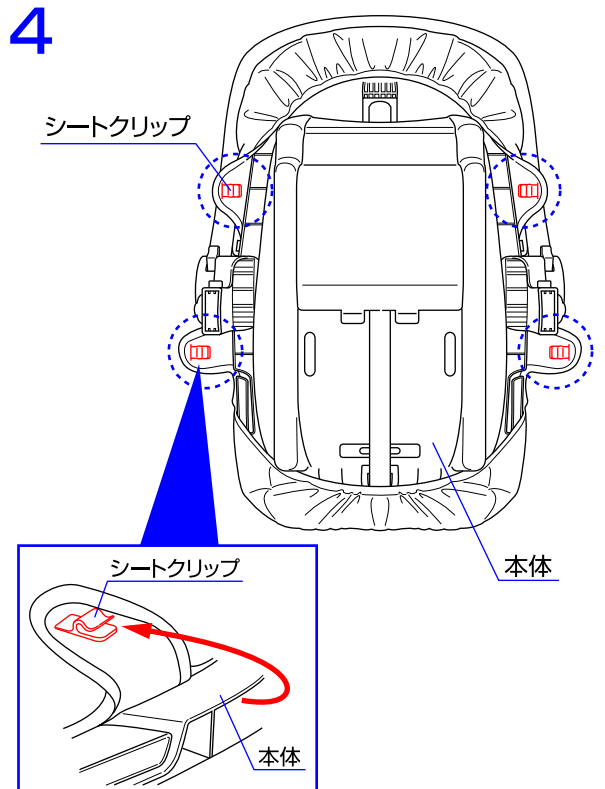
3



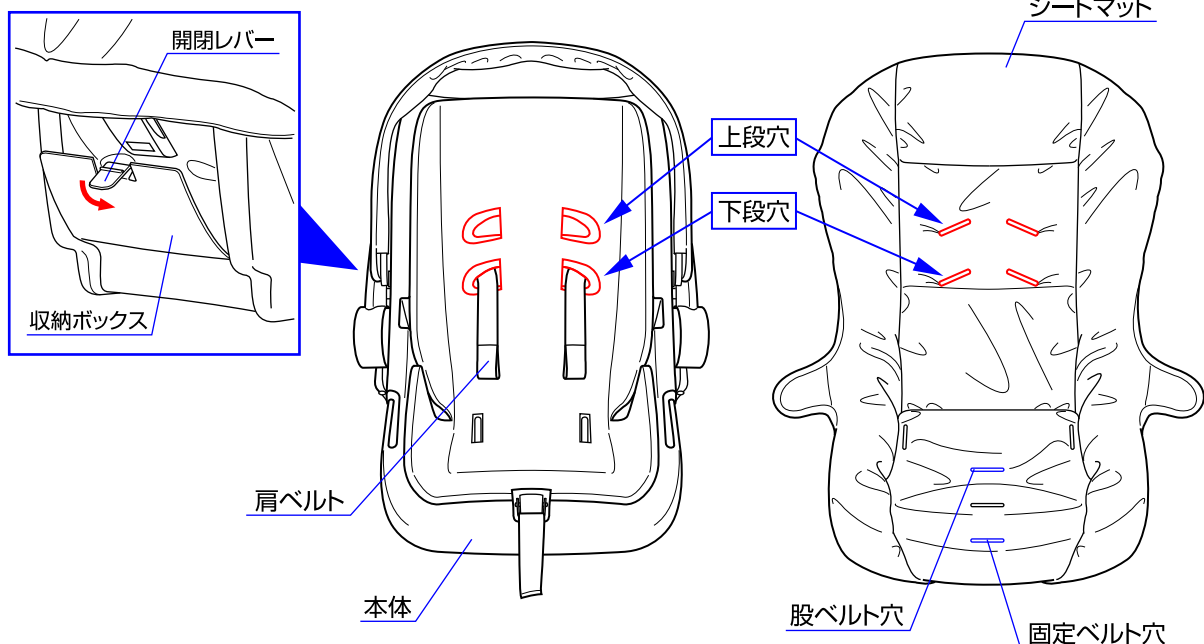
3.肩ベルトを本体から抜き取り、股ベルト、股ベルトカバー、

4

シートクリップ



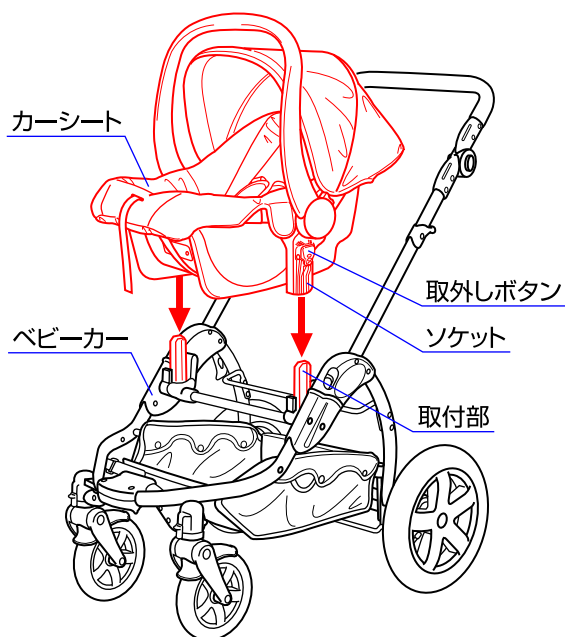
# 5



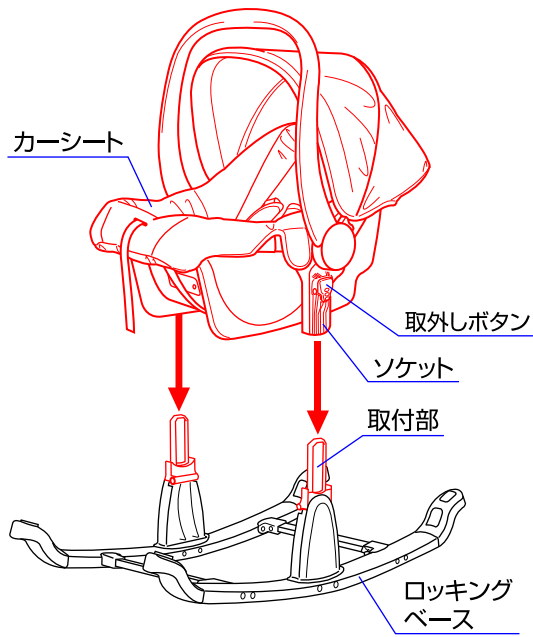
5. 本体からシートマットを取り外して下さい。この時、肩ベルトの高さを上段穴、下段穴のどちらかに調節することができますので、本体後部の開閉レバーを解除して収納ボックスを開き、肩ベルトの高さ調節を行って下さい。※シートマットを取り付ける時は逆の手順で行って下さい。(シートマットの各穴に注意して下さい。)

## ベビーカー・ロッキングベースへの取付方法(別売)

〈ベビーカーhugme〉



〈ロッキングベースhugme〉



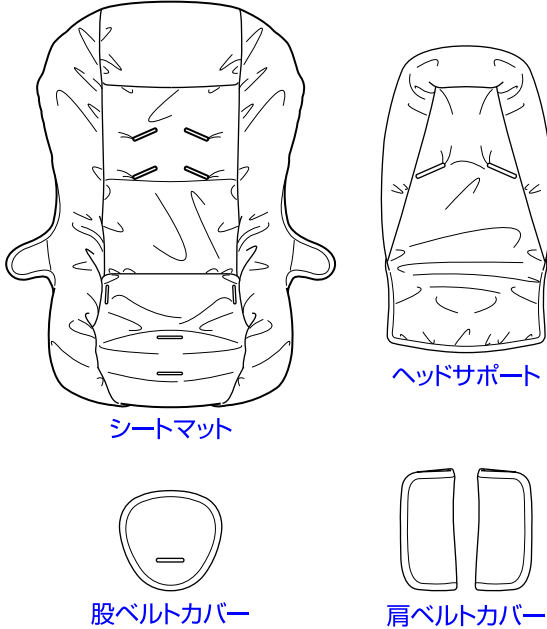
◇別売のベビーカーhugmeの両側の取付部にカーシートのソケットを差し込み取り付けることができます。カーシートを取り外す時は両側の取外しボタンを押して取り外して下さい。

◇別売のロッキングベースhugmeの両側の取付部にカーシートのソケットを差し込み取り付けることができます。カーシートを取り外す時は両側の取外しボタンを押して取り外して下さい。



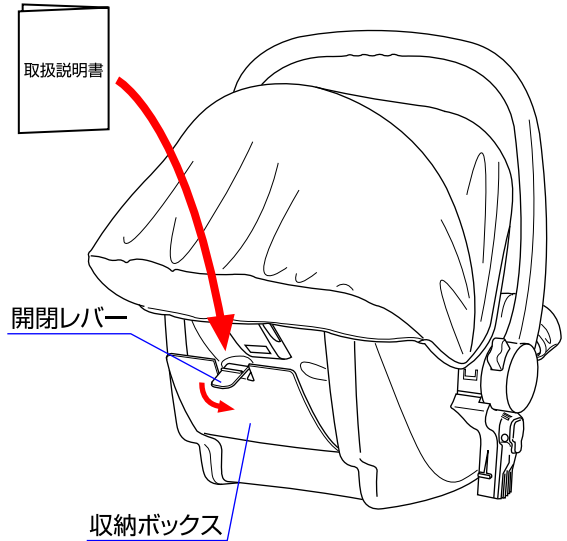
## その他について

### 〈洗濯可能な部品について〉



◇シートマット、ヘッドサポート、肩ベルトカバー、股ベルトカバーは洗濯することができます。下記の洗濯方法をお読み下さい。

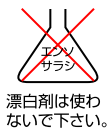
### 〈取扱説明書について〉



※取扱説明書を読み終わった後は、本体後部の収納ボックスの中に必ず保管して下さい。収納ボックスは開閉レバーを解除して開いて下さい。

## 洗濯方法

- 本製品を記載の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適にご使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。



## お手入れ方法

- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇金属部分、プラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤（ベンジン、シンナー等）は決して使用しないで下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気が多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的にネジが緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

※お気づきの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について   ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。  
                          ◇製品の廃棄については各市町村の処分方法に従って下さい。

**KATOJI**<sup>®</sup>

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)